

問1	1575年、織田信長が大量の鉄砲を組織的に運用し、当時最強と謳われた武田勝頼の騎馬隊を破った戦いを何といいますか。 （2026年 群馬県公立入試 類似）			
	1. 関ヶ原の戦い	2. 長篠の戦い	3. 賤ヶ岳の戦い	4. 桶狭間の戦い
問2	豊臣秀吉が農民から刀や脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を没収した「刀狩」の主な目的と、それによって進められた社会的な仕組みとして最も適切なものはどれですか。 （2018年 奈良県公立入試 類似）			
	1. キリスト教の布教を禁止し、寺請制度を通じて民衆の思想を管理すること	2. 全国の田畑の面積と収穫量を調査し、年貢を納める責任者を確定させること	3. 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること	4. 座を廃止して商工業の自由な取引を認め、城下町の商業を活性化させること
問3	歴史上の出来事を整理した記録において、16世紀後半の「天正」年間に起きた事柄と、19世紀前半の「天保」年間に起きた事柄を比較したとき、天正遣欧少年使節に関する記述として正しいものはどれですか。 （2020年 岡山県公立入試 類似）			
	1. 足利義満が、明との間で勘合貿易を開始するために少年たちを同行させた。	2. 鎖国体制を完成させるため、九州の大名がポルトガル船の来航を許可した。	3. 九州のキリシタン大名が、キリスト教世界の中心地へ少年たちを派遣した。	4. 江戸幕府の老中である水野忠邦が、キリスト教を禁止するために派遣した。
問4	豊臣秀吉が行った「太閤検地」の内容とその意義について、最も適切な説明はどれですか。 （2016年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 徳川家康が関ヶ原の戦いで勝利を収めた後、各地の大名に領地の再編を命じ、石高を確定させた。	2. 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	3. 足利義満が南北朝の統一を果たした後、有力な守護大名の勢力を抑えるために土地の面積を調査させた。	4. 織田信長が築いた安土城を拠点として、商工業を活性化させるために市場の税を免除し、自由な商売を認めた。
問5	豊臣秀吉は、刀狩令によって農民から武器を没収するとともに、太閤検地によって耕作者を検地帳に登録しました。これらの政策を通じて、武士と農民の身分を明確に区別した仕組みを何と呼びますか。 （2022年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 廃藩置県	2. 版籍奉還	3. 兵農分離	4. 地租改正
問6	日本の文化史における次の4つの出来事（雪舟が水墨画を大成した、豊臣秀吉の朝鮮出兵を機に有田焼などの陶磁器作りが始まった、菱川師宣が浮世絵の基礎を確立した、十返舎一九が『東海道中膝栗毛』を著した）を、年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。 （2016年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 菱川師宣の浮世絵 → 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作	2. 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 有田焼の始まり → 十返舎一九の著作	3. 有田焼の始まり → 雪舟の水墨画 → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作	4. 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作
問7	フランス革命前の社会では、第一身分の聖職者や第二身分の貴族が免税などの特権を持つ一方で、第三身分の平民が重い負担を背負わされる不平等な構造がありました。1789年に採択された「フランス人権宣言」では、行政の維持や軍隊の支出といった公的な目的を果たすため、租税についてどのような原則を定めましたか。 （2024年 福島県公立入試 類似）			
	1. 平民の負担を完全に無くすため、行政や軍隊の維持に必要な費用はすべて他国からの賠償金でまかなう。	2. 行政の支出を維持するため、すべての市民がその能力に応じて等しく負担する「共同の租税」が必要である。	3. 権力の分立を確立するため、租税の徴収は司法機関が直接行い、行政の介入を認めない。	4. 国家の主権は国王にあるため、行政の支出は特権階級の寄付によってのみまかなわれるべきである。
問8	15世紀末から16世紀にかけて、ヨーロッパ諸国が航路を開拓して海外へ進出した「大航海時代」の動向と、日本への影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 （2022年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	2. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教を伝えた後、その航路を利用してバスコ・ダ・ガマがインドへと到達した。	3. ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝えたことがきっかけとなり、バスコ・ダ・ガマがキリスト教布教のためにインド航路を開発した。	4. 天正遣欧少年使節がローマへ派遣された際、彼らはバスコ・ダ・ガマを案内役として同行させ、ヨーロッパの文化を日本に持ち帰った。
問9	中国地方の西部に位置する現在の島根県にあり、16世紀に開発された日本を代表する銀山の遺構で、2007年にその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された場所はどこですか。 （2019年 三重県公立入試 類似）			
	1. 石見銀山	2. 別子銅山	3. 生野銀山	4. 足尾銅山
問10	1590年に豊臣秀吉が小田原の北条氏を滅ぼし、奥州を平定して天下統一を成し遂げた時期の文化的な出来事として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 小林一茶が、農民の生活や生き物への慈しみを詠んだ俳句を数多く残した。	2. 近松門左衛門が、義理と人情の葛藤をテーマにした人形浄瑠璃の台本を書いた。	3. 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。	4. 雪舟が、中国の技法を取り入れ、独自の日本の水墨画を大成させた。
問11	安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2017年 愛知県公立入試 類似）			
	1. 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	2. 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神	3. 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神	4. 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神
問12	15世紀後半から始まった大航海時代において、コロンブスが大西洋を横断する航海を行った主な背景と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2022年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 北アメリカ大陸にある金や銀の資源を独占し、イギリスやフランスの進出を阻止することが最大の目的であった。	2. オスマン帝国の台頭により従来の陸路が困難になったため、香辛料の産地であるアジアへの新航路を求めた。	3. ポルトガル人の支援を受け、アフリカ南端の喜望峯を経由してインドへ到達するルートを確立するためであった。	4. 地中海貿易を独占していたイタリアの諸都市と協力し、アフリカ西海岸の開拓を進めるためであった。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 長篠の戦い	織田信長が三河国の長篠城を巡って武田勝頼と戦った出来事です。信長は足輕に鉄砲を持たせて組織的に一斉射撃を行うという新しい戦法を採用し、それまでの個人の武勇を重んじる戦い方から、集団による合理的な戦術へと日本の合戦のあり方を大きく変えました。
問2	答え 3 一揆を未然に防ぐとともに、武士と農民の身分を明確に区別する兵農分離を確立すること	秀吉は農民から武器を奪うことで、武力による抵抗（一揆）を不可能にし、農民を農業に専念させようとした。これにより、支配層である「武士」と、生産者である「農民」という身分の違いを決定づける兵農分離が進展しました。他の選択肢にある田畑の調査は太閤検地、キリスト教管理は江戸時代の政策、座の廃止は楽市・楽座の説明です。
問3	答え 3 九州のキリシタン大名が、キリスト教世界の中心地へ少年たちを派遣した。	天正遣欧少年使節は、1582年（天正10年）に九州のキリシタン大名によって派遣された使節団です。これに対し、水野忠邦による天保の改革は1841年から始まる江戸時代後期の出来事であり、勘合貿易は室町時代の出来事です。天正遣欧少年使節は、まだ江戸幕府が成立する前の時期に、西洋のキリスト教社会との接触を目的として行われました。選択肢にある「江戸幕府による派遣」や「勘合貿易」は、時代設定や背景が異なります。
問4	答え 2 全国でバラバラだった升の大きさを統一し、一つの土地につき一人の耕作者を検地帳に登録して、年貢の負担責任を明確にした。	太閤検地では、全国で統一された「京升」を用いて土地の面積や収穫量（石高）を測り直しました。また「一地一作人の原則」により、土地の所有者（耕作者）を一人に特定して検地帳に登録したため、中間搾取を排除して着実に年貢を徴収する体制が整いました。これにより、荘園制が完全に崩壊しました。
問5	答え 3 兵農分離	豊臣秀吉は、農民が一揆を起こすことを防ぎ、また年貢を確実に納めさせるために刀狩を行いました。同時に太閤検地によって農民の権利と納税の義務を確定させたことで、戦う役割の武士と耕作する役割の農民という区別が明確になり、社会の安定化が図られました。
問6	答え 4 雪舟の水墨画 → 有田焼の始まり → 菱川師宣の浮世絵 → 十返舎一九の著作	まず、雪舟の水墨画は室町時代（東山文化）の15世紀後半です。次に、朝鮮出兵に伴う有田焼の始まりは安土桃山時代の末期にあたる16世紀末から17世紀初頭です。続いて、菱川師宣の浮世絵は江戸時代前期（元禄文化）の17世紀後半に活躍しました。最後に、十返舎一九の『東海道中膝栗毛』は江戸時代後期（化政文化）である19世紀初めに刊行されました。
問7	答え 2 行政の支出を維持するため、すべての市民がその能力に応じて等しく負担する「共同の租税」が必要である。	フランス革命以前の旧制度（アンシャン・レジーム）では、特権階級が納税を免れる一方で平民が重税に苦しんでいました。フランス人権宣言は、この不平等を打破するために、行政の維持などの公的な支出（共同の負担）については、すべての市民がその能力に応じて公平に負担すべきであるという「共同の租税」の考え方を打ち出しました。これは現代の租税原則の基礎となっています。
問8	答え 1 バスコ・ダ・ガマがインド航路を開拓したことで、アジアへの航路が確保され、後にフランシスコ・ザビエルが来日してキリスト教を伝えた。	1498年にポルトガルのバスコ・ダ・ガマが喜望峰を經由してインド航路を開拓したことにより、ヨーロッパ人のアジア進出が本格化しました。その流れの中で、1549年にイエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航し、日本にキリスト教が伝わりました。出来事の前後関係として、航路の開拓が布教活動の前提となっている点が重要です。
問9	答え 1 石見銀山	石見銀山は戦国時代から江戸時代にかけて大量の銀を産出し、当時日本が世界的な銀の供給源となる大きな役割を果たしました。鉱山運営だけでなく、搬出のための港や街道、町並みなどの全体像が良好に保存されていることが評価され、世界文化遺産に登録されました。生野銀山は兵庫県、足尾銅山は栃木県、別子銅山は愛媛県に位置しています。
問10	答え 3 千利休が、質素な美しさを尊ぶ「わび茶」の作法を大成させた。	豊臣秀吉が天下を統一した安土桃山時代の文化は「桃山文化」と呼ばれます。この時代には、大名の権威を象徴するような豪華な城郭が築かれる一方で、千利休によって精神的な静けさや簡素な美を重んじる「わび茶」が完成されました。雪舟は室町時代、小林一茶や近松門左衛門は江戸時代の文化を代表する人物であり、時代背景が異なります。
問11	答え 1 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問12	答え 2 オスマン帝国の台頭により従来の陸路が困難になったため、香辛料の産地であるアジアへの新航路を求めた。	当時のヨーロッパでは香辛料の需要が高まっていましたが、陸上の交易路がオスマン帝国の勢力下に入ったことで、直接アジアへ向かう海路の開拓が急務となりました。スペインの援助を受けたコロンブスは、地球が丸いことを前提に、大西洋を西に進むことで最短でアジアへ到達できると考え、航海を開始しました。アフリカ回りの航路を重視したポルトガルとは対照的な戦略でした。